

伊丹市議会議員 **おおつる 求** の活動報告

みんなちがって、 みんないい



新型コロナ禍での学校園再開

人間同士の傷つけ合いで、子どもが苦しむことの無いように。

— 学校と家庭・地域が連携し、「学ぶ権利」の保障を —

【質問要旨】

新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナと略）は、人が生活を営む中で感染リスクをゼロには出来ないため、可能な限り対策をして付き合っていくしかない。6月15日から学校園の通常授業が再開された。

学校園で仮に陽性者が出た場合、過剰に恐れるあまり、差別・偏見が広がり、子ども・保護者がパニックに陥らないよう事前に対応すべきだと考える。学校園再開にあたり教育長の見解を問う。

【木下教育長の答弁要旨】

長期休業により、子どもたちの生活習慣の乱れ・ストレス、学力・体力の低下、第2波への対応等、学校は未曾有の危機に直面している。厳しい現実を直視し、様々に連携を図りながら、教育を推進していく。

学校では感染症対策を徹底しながら、子どもたちの健康を最優先に考え取り組んでいる。子どもたちが差別・偏見の被害者になることは許されない。そのような事態を防ぐため、3つのことをしていく。

①新型コロナ禍で起こっている社会事象に関心を持たず

『自粛警察』や、感染症による黒人死亡率が白人の倍近くある米国の現状を、「なぜか」・「背景は」「自分の考え」などを子どもたちが話し合う中で、判断力や人権意識、人としてあるべき姿を培っていく。

②正しい知識、差別・偏見を許さない心や正しい判断力を身につける

子どもの発達段階や状況を考慮した上で、日々の授業や教育活動の中で指導していく。また心に余裕が無いと正しい判断が出来ないため、スクールカウンセラーとも連携し、安心して過ごせるよう取り組む。

③学校と家庭・地域の連携を強化する

学校の取組みを家庭や地域に発信し、正しい知識や、偏見・差別を許さないための啓発をおこなう。

【私の想い】

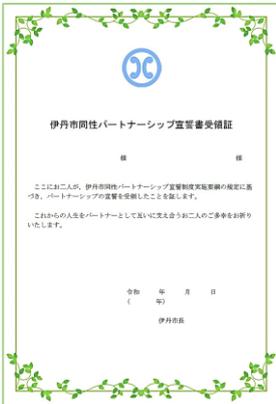
仮に、子どもや学校関係者に陽性者が出ても、「〇〇ちゃんからうつったのでは」という発想にならない冷静な対応が求められている。子ども・保護者・地域が、新型コロナではなく、差別や偏見による人間同士の傷つけ合いで苦しむことの無いようにしながら、子どもたちの「学ぶ権利」を保障していきたい。

**一般質問
報告**

新型コロナ感染拡大防止のため、6月議会の一般質問時間は、通常より10分短縮。その中で「伊丹市同性パートナーシップ制度」及び「伊丹朝鮮初級学校」についても質問をした。



自分らしく暮らすことのできる社会を目指して



宣誓書受領証見本。
宣誓受領証カードも交付される。

5月15日、伊丹市同性パートナーシップ宣誓制度が始まった。一方又は双方が性的マイノリティである2人が、お互いを人生のパートナーと宣誓することに対し、市が2人の宣誓を公的に証明し、宣誓受領書を交付するもの。

法的拘束力はないが、市では婚姻に相当するものと位置付けられるため、市営住宅への入居申請や、市立伊丹病院で円滑な対応が可能になる。

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」といった固定的性別役割分担意識の強い本市で「パートナーシップ制度」が導入されたことは大変画期的だ。

一方で、制度を作っただけでは、ほとんど意味が無い。制度充実はもちろん、これをキッカケに、誰でもそれぞれの生き方が尊重され、自分らしく暮らすことのできる社会実現へ向けて、しっかりと取り組んでいく。

伊丹朝鮮初級学校へ人道的支援を

今年度、伊丹朝鮮初級学校(桑津1)へは、49名(韓国籍84%、朝鮮籍16%)の子どもが通学園している。朝鮮学校との交流は、市内児童にとって国籍や民族の違いを理解する貴重な機会だ。



毎年、市議会日朝議連は朝鮮学校関係者と市長へ申し入れをしている。

「伊丹市に暮らす在日韓国・朝鮮人の多くは、日本の植民地支配という歴史的経緯によって戦後も定住を余儀なくされた人々とその家族」であり、「大阪第2飛行場の拡張工事で劣悪な労働条件のもと多くの朝鮮人労働者が従事していたことや、(中略)伊丹市における『内なる国際化』を推進するためには、これらの歴史的経緯を正しく認識することが不可欠である」

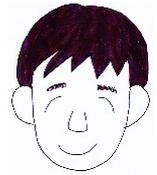
伊丹市「内なる国際化」推進基本指針より抜粋。

市は学校園再開にあたり、消毒液や非接触型体温計・酸性電解水給水機・空調整備など手当たしたが、伊丹朝鮮初級学校へは、感染拡大防止策をまとめた「市立学校再開マニュアル」さえ提供されていないことが、今回の質問で明らかになった。[質問後、「マニュアル」は提供されたが、物品等は除外されたまま]

当然ながら、ウィルスは国籍や学校種別を問わない。歴史的経緯や、人道的観点から考えても、同じ伊丹の子どもが通う伊丹朝鮮初級学校を除外する市の対応はオカシイのではないか。外国籍の子どもたちが、自らの民族に誇りを持ち、主体的に生きていける環境をバックアップすべき、と要望した。

6月議会
アレコレ

24人の議員ほとんどが、新型コロナ関連の質問をした6月議会。
その中から、身近な話題をアレコレとピックアップ。



学校行事、子どもたちの柔軟な発想を期待したい

感染拡大防止と授業時間確保のため、今年度の市立学校諸行事を中止する、とした市教育委員会。
一方で、学校行事は子どもの学習意欲に繋がるものであり、「各学校で、これら行事に代わるものを、感染予防を前提に、子どもたちが意見を出し合い計画することは意義のあること」という見解を示した。

ひょうご防災ネット
スマートフォンアプリ版登場！

「ひょうご防災ネット」は兵庫県および兵庫県内の市・町から「避難に関する情報」などの緊急情報や、地震、津波、気象情報などの防災に関する様々な情報を利便性の高さに従ってスマートフォン上で提供します。
いつ発生するかわからない災害に備え、ぜひダウンロードしてください！！

主な機能

- いざという時に備え「マイ避難カード」を作成
いざというときに、誰かや自分自身で災害発生時の避難場所や避難経路、家族の連絡先や持ち物などをアプリから簡単に作成できます。また、お持ちのスマートフォンでいつでもどこでも「マイ避難カード」を確認することができます。
- 避難場所を地図で検索
兵庫県内の避難場所を地図上で検索することができます。
- 3ヶ所の市・町の登録が可能
自宅や職場の所在地が異なる場合でも、3ヶ所の市・町を登録することができます。また、登録した市・町に関する防災情報も表示されます。
- 避難に関する情報や各種気象情報などをプッシュ通知！
指定した市・町に関する避難情報や気象情報などをプッシュ通知することができます。
- 12外国語対応
兵庫県で指定された緊急避難場所を自動翻訳して表示します。
- 音声読み上げ
スマートフォンが読み上げ機能を使い、音声で避難場所や避難経路を確認することができます。
- 防災情報リンク集
防災時に役立つと思われる、様々な防災情報のリンク集です。

ひょうご防災ネットが
伊丹市でも導入される

複合災害が起こった場合の新しい避難方法とは

新型コロナ禍で、地震や台風など災害が起こった時の避難方法とは。
市は指定避難所として、学校園や共同利用施設等129ヶ所(約5万㎡、約1万5千人分)を決めているが、その計画を感染症に対応した兵庫県の避難所運営ガイドラインにあてはめると、一定の距離を確保する必要があるため、約7,600人しか収容できないことが判明した。

そこで未指定の公共施設や企業の福利厚生施設を避難所として検討するとともに、被害にあっていない親戚・友人宅へ避難する“分散避難”や、自宅に留まる“在宅避難”、自家用車を使った“車中泊”など、避難所以外でも情報や物資が確保できる環境整備を進めている。

一人一台、タブレット端末(iPad)整備を急ぐ

当初、5年かけて小・中・特別支援学校の児童・生徒にタブレット端末を整備予定だったが、新型コロナ第2波に備え、国が予算を前倒し。そこで市は単価44,880円で15,329台(既に1,000台は導入済)を一括購入する。入荷次第、2ヶ月ほどかけて各種設定をおこない、秋には各学校へ届けることを目指す。

いきいき
百歳体操



高齢者の健康維持において

外出自粛生活は、特に高齢者にとって筋力や認知機能の低下を招き、日常生活に支援が必要になるリスクを高める。市は「自宅で出来る体操」の紹介や、オンラインシステムを用いた「いきいき百歳体操」を行ってきた。
今後は新しい生活様式の中で、「いきいき健康大学」や「体力測定会」、地域主体の「いきいき百歳体操」を順次再開に向けて進めていく。

新型コロナの影響で収入が減ったため、国民健康保険税の納付が困難な方は、保険税の「減免制度」をご利用ください。

*細かい要件や添付書類等があります。まずはお電話でご相談ください。



[対象世帯]

- ①感染症で世帯主が死亡又は重篤な疾病を負った。
- ②感染症の影響で世帯主の今年の事業収入等が、前年比3割以上減少の見込み。

但し、前年所得1千万円以下かつ、減少見込みの事業収入等以外の前年所得が4百万円以下

[減免額] ①全額免除 ②前年所得により全額免除から2割減額まで5段階

[期間] 2019年及び2020年保険税で、納期限が今年2月1日から来年3月31日。(特別徴収は支払日)

- 申請は市役所国保年金課の窓口、又は申請書を市ホームページからダウンロードして郵送。

[問合せ] 市国保年金課 Tel 072-784-8040

**特別定額給付金の
(一人10万円) 申請は
8月6日まで。**

*伊丹市の場合
今一度、ご確認ください。

**伊丹市議会ホームページで
質問録画がご覧になれます。**

伊丹市議会 録画映像 検索



**市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。
困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。**

大津留 もとむ
伊丹市議会議員 **おおつる 求**

[電話] 090-8122-7114 [Web] <http://ootsuru.com>

【プロフィール】1971年福岡県大牟田市生まれ。稲野町在住。
 ■近畿大学法学部法律学科卒 ■国際交流NPOスタッフとして「地球一周の船旅」参加 ■中川智子衆議院議員(現宝塚市長)秘書 ■建設従事者の組合・阪神土建労働組合書記局に入局 ■2015年の市議選に社民党公認で当選。2019年に再選、2期目 ■会派「フォーラム伊丹」 ■稲野自治会副会長 ■防災士

日々雑感

- ネット会議、便利だけど味気無い。
- 行き過ぎたグローバル経済と新自由主義の問題を可視化した感染症。
- 緊急事態下でも、花は咲き、カエルは鳴き、ツバメは巣立ち、季節は巡る。
- 「内容が私の価値観に合わない」大阪人権博物館(リバイティおおさか)を閉館に追い込んだ維新政治の罪。
- 過熱報道と同調圧力社会の日本では、「自粛」は「禁止」の意味となる?
- マスクをしてランニングしてみた。自分の吐く息を、鼻から吸っている。
- パチンコを叩く大阪府知事の服には常にカジノ誘致の「EXPO2025」。
- 自粛警察と営業妨害の違いとは?
- 死者が少ないのは「民度が違う」と断言する副総理を選ぶ有権者民度。
- 《イエスタデイ》って、いい日? という意味やな、と子ども。《タ》はどこ?
- “総資本対総労働”三池闘争60年。10月17日に大阪市内でシンポジウム企画。社会が三池から学ぶものは。